



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月8日

上場会社名 シンデン・ハイテックス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3131 URL <https://www.shinden.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 淳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 田村 祥 TEL 03-3537-0101
 四半期報告書提出予定日 2023年2月8日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績 (2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	33,564	1.1	1,997	69.9	1,150	23.8	794	21.6
2022年3月期第3四半期	33,208	△8.2	1,175	94.6	929	50.0	652	54.6

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 886百万円 (33.3%) 2022年3月期第3四半期 665百万円 (64.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	394.10	—
2022年3月期第3四半期	320.93	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	18,688	6,876	36.7	3,515.07
2022年3月期	20,888	6,390	30.6	3,137.27

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 6,867百万円 2022年3月期 6,381百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	110.00	110.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期 (予想)	—	—	—	127.00	127.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,400	2.2	2,150	43.2	1,260	18.6	865	15.6	432.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は2022年8月23日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議いたしました。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年3月期3Q	2,110,200株	2022年3月期	2,110,200株
2023年3月期3Q	156,570株	2022年3月期	76,030株
2023年3月期3Q	2,014,874株	2022年3月期3Q	2,034,392株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

1株当たり当期純利益につきましては、期中平均株式数の変動を考慮して算定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
3. 品目別販売実績	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな持ち直しの動きがみられました。しかし、供給面での制約、物価の上昇、世界的な金融政策の引締めによる海外経済の悪化の懸念等の下振れリスクが、その先行に不透明感を増加させています。

当社グループが属するエレクトロニクス業界においては、DX（デジタルトランスフォーメーション）関連市場への投資拡大や、GX（グリーントランスフォーメーション）による電子機器の高機能・高効率化への需要拡大が期待されております。その一方で、メモリや液晶等の商材の供給難が緩んできたことに伴う価格の下落、それら商材における顧客在庫の水準の高止まりに起因する需要の減少が散見されており、予断を許さない状況が続いています。

このような情勢の下、当社グループは、足元での激しい需給動向への対応と、成長軌道の実現のための「収益構造改革」の一環として、DX（デジタル）関連市場や、GX（脱炭素・再生可能エネルギー）関連市場への新規開拓等、中長期的取組みを推進しております。

当第3四半期連結累計期間における販売面は、当社グループの中核分野である半導体製品分野において需要の取込みに注力したことと、為替相場が円安に進行したため売上高は増加しました。また利益面においても、半導体製品分野の増収効果と、ディスプレイ分野の利益率の改善が奏功して売上総利益が増加したため、営業利益以下の利益も増加しました。

その結果、売上高は335億64百万円（前年同四半期比1.1%増）、営業利益は19億97百万円（前年同四半期比69.9%増）、経常利益は11億50百万円（前年同四半期比23.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億94百万円（前年同四半期比21.6%増）となりました。

品目別売上高は、次のとおりであります。

（半導体製品分野）

需要の取込みに注力したことと、為替相場が円安に進行した結果、売上高は236億99百万円（前年同四半期比49.7%増）となりました。

（ディスプレイ分野）

当事業年度より再構築分野として、高利益商材の販売に注力し利益率の改善に努めております。直接取引に商流変更となった液晶モジュールビジネスの影響を受け、売上高は43億25百万円（前年同四半期比54.0%減）となりました。

（システム製品分野）

異物検出装置は堅調に推移しましたが、一部部品の供給不足継続の影響による顧客の生産調整のためEMS（Electronics Manufacturing Service：製品の開発・生産を受託するサービス）が減少し、売上高は38億14百万円（前年同四半期比26.5%減）となりました。

（バッテリー&電力機器分野）

顧客製品における開発遅延や、一部部品の供給不足継続の影響による顧客の生産調整のため、売上高は14億74百万円（前年同四半期比40.1%減）となりました。

（その他分野）

売上高は、2億51百万円（前年同四半期比21.0%減）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

（日本）

当第3四半期連結累計期間は、直接取引に商流変更となった液晶モジュールビジネスの影響を受けたため売上高は308億21百万円（前年同四半期比1.1%減）となりましたが、利益率の改善によりセグメント利益は19億62百万円（前年同四半期比67.0%増）となりました。

（海外）

当第3四半期連結累計期間は、年度前半の中国のロックダウン施策や海外顧客の生産調整の影響を受けつつも、半導体製品を中心に需要の取込みに注力したため、売上高は27億43百万円（前年同四半期比34.3%増）、セグメント利益は36百万円（前年同四半期比73.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

総資産は186億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億99百万円(10.5%)減少しました。主な要因は、その他の流動資産が2億26百万円(67.4%)増加しましたが、現金及び預金が23億22百万円(36.7%)減少したことによるものであります。

② 負債

負債は118億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ26億85百万円(18.5%)減少しました。主な要因は、その他の流動負債が4億70百万円(194.3%)増加しましたが、有利子負債が31億7百万円(27.2%)減少したことによるものであります。

③ 純資産

純資産は68億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億86百万円(7.6%)増加しました。主な要因は、自己株式を1億75百万円取得しましたが、利益剰余金が5億70百万円(15.5%)増加したことによるものであります。

④ 経営指標

流動比率は、短期借入金の減少等により前連結会計年度末に比べ17.3ポイント増加し169.6%となりました。自己資本比率は、利益剰余金の増加による純資産の増加等により前連結会計年度末に比べ6.1ポイント増加し36.7%となりました。有利子負債対純資産比率は1.2倍となり、前連結会計年度末と比べ0.6ポイント減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間においては、概ね想定どおりの進捗で推移しております。しかしながら、2022年11月9日に公表しました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、足元では当社グループの主力商材であるメモリや液晶の市況の潮目の変化によって一時的に厳しさを増し、第4四半期は厳しい事業環境と見通しているとともに、為替相場の今後の動向も依然不透明であります。従いまして、現時点において2022年11月9日公表の通期連結業績予想値に変更はありません。

また、2022年5月12日に公表しました「2022年3月期 決算短信 1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」に記載の「新型コロナウイルスに関するリスク情報」及び「ロシア・ウクライナ情勢に関するリスク情報」の両リスク情報に、変更はありません。

なお、今後、為替相場に急激な変動がある場合は、通期連結業績予想数値より変動の可能性があります。引続き業績等を精査し、業績予想の修正を要することが判明した場合は、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,331,890	4,009,727
受取手形、売掛金及び契約資産	8,304,459	8,184,348
電子記録債権	185,719	246,659
商品	5,384,213	5,372,105
その他	336,361	562,971
貸倒引当金	△26,220	△25,559
流動資産合計	20,516,424	18,350,253
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品(純額)	6,578	13,290
その他(純額)	5,916	3,778
有形固定資産合計	12,494	17,069
無形固定資産		
ソフトウェア	3,085	1,070
その他	1,311	1,311
無形固定資産合計	4,397	2,381
投資その他の資産		
差入保証金	252,405	249,385
その他	102,614	69,781
投資その他の資産合計	355,019	319,167
固定資産合計	371,911	338,618
資産合計	20,888,336	18,688,871
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,548,432	2,540,784
短期借入金	9,546,420	6,636,900
1年内返済予定の長期借入金	867,140	705,992
未払法人税等	184,648	190,796
賞与引当金	82,354	35,056
その他	242,214	712,782
流動負債合計	13,471,210	10,822,312
固定負債		
長期借入金	1,025,354	988,561
その他	1,627	1,524
固定負債合計	1,026,981	990,086
負債合計	14,498,192	11,812,398
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,438,519	1,438,519
資本剰余金	1,382,085	1,382,085
利益剰余金	3,675,067	4,245,379
自己株式	△112,312	△288,099
株主資本合計	6,383,361	6,777,886
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△1,613	89,259
その他の包括利益累計額合計	△1,613	89,259
非支配株主持分	8,396	9,326
純資産合計	6,390,144	6,876,472
負債純資産合計	20,888,336	18,688,871

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	33,208,359	33,564,674
売上原価	30,587,798	29,961,633
売上総利益	2,620,561	3,603,040
販売費及び一般管理費	1,445,326	1,605,876
営業利益	1,175,234	1,997,163
営業外収益		
受取利息	453	349
受取保険金	4,000	—
雑収入	3,335	—
受取損害賠償金	—	14,552
補助金収入	—	1,065
その他	2,446	1,710
営業外収益合計	10,235	17,677
営業外費用		
支払利息	61,781	267,723
債権売却損	19,319	16,758
支払手数料	498	832
為替差損	174,260	579,107
その他	134	142
営業外費用合計	255,995	864,564
経常利益	929,474	1,150,276
特別利益		
関係会社清算益	14,124	—
特別利益合計	14,124	—
税金等調整前四半期純利益	943,599	1,150,276
法人税、住民税及び事業税	262,055	323,374
法人税等調整額	27,794	31,944
法人税等合計	289,849	355,319
四半期純利益	653,749	794,957
非支配株主に帰属する四半期純利益	859	886
親会社株主に帰属する四半期純利益	652,890	794,071

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	653,749	794,957
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	11,294	91,803
その他の包括利益合計	11,294	91,803
四半期包括利益	665,043	886,761
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	664,527	884,944
非支配株主に係る四半期包括利益	516	1,816

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年8月23日開催の取締役会決議に基づき、自己株式79,700株を取得したほか、単元未満株式の買取による取得等を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が175,787千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が288,099千円となっております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

3. 品目別販売実績

品目別	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		増減率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
半導体製品	15,835,737	47.7	23,699,206	70.6	49.7
ディスプレイ	9,403,440	28.3	4,325,383	12.9	△54.0
システム製品	5,189,239	15.6	3,814,110	11.4	△26.5
バッテリー&電力機器	2,461,976	7.4	1,474,859	4.4	△40.1
その他	317,965	1.0	251,114	0.7	△21.0
合計	33,208,359	100.0	33,564,674	100.0	1.1

(注) 当連結グループの事業は、半導体及び電子部品の販売事業の単一事業であるため、品目別の販売実績を記載しております。